

I 調査の概要

1 調査の目的

学校における幼児、児童及び生徒の発育状態及び健康状態を明らかにすることを目的とする。

2 調査の対象

国立、公立、私立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び中等教育学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校である（抽出調査）。

ただし、4歳以下の幼児、通信制課程の生徒及び18歳以上の生徒を除く。

区分	調査実施 (校)	発育状態調 査対象者(人)	健康状態調 査対象者(人)	(参考)令和5年5月1日時点	
				学校数	園児・児童・生徒数
幼稚園	32	850	984	238	5,014
小学校	58	5,379	28,665	229	57,196
中学校	38	4,289	14,328	131	30,341
高等学校	25	2,205	18,442	50	28,356
計	153	12,723	62,419		

注1) 幼稚園には幼保連携型認定こども園を、小学校には義務教育学校(第1～6学年)を、中学校には義務教育学校(第7～9学年)及び中等教育学校の前期課程を、高等学校には中等教育学校の後期課程をそれぞれ含む。

注2) 発育状態調査対象者は調査実施校に在籍する幼児、児童及び生徒のうちから年齢別男女別に抽出された数である。

3 調査事項

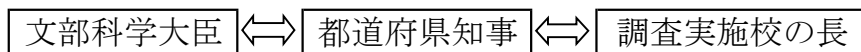
- (1) 幼児、児童及び生徒の発育状態（身長及び体重）
- (2) 幼児、児童及び生徒の健康状態（栄養状態、脊柱・胸郭・四肢の状態、視力、聴力、眼の疾病・異常、耳鼻咽喉疾患、皮膚疾患、歯及び口腔の疾病・異常、結核の有無及び結核に関する検診、心臓の疾病・異常、尿、その他の疾病・異常）

4 調査の期日

令和5年4月1日から令和6年3月31日までに実施された健康診断等の結果に基づき調査した。

5 調査の系統

この調査の調査体系は、次のとおりである。



6 数値について

~~この調査は全数調査ではないため、誤差が大きく出る可能性もあることから、結果の利用に当たっては注意を要する。~~

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和5年度も、通常は4月1日から6月30日までに実施される健康診断について、当該年度末までに実施することとなったため、学校保健統計調査においても調査期間を年度末まで延長している。

このため、本調査結果は、成長の著しい時期において測定時期を異にしたデータを集計したものとなっており、過去の数値と単純比較することはできない。